

令和4年度策定 天童市橋梁長寿命化修繕計画



令和5年3月



天童市 建設部 建設課

目 次

	頁
1. 天童市の市政情報	1
2. 長寿命化修繕計画の背景・目的	2
3. 長寿命化修繕計画の方針	3
3.1 老朽化対策における基本方針	3
3.2 費用縮減に関する具体的な方針	9
3.3 新技術の活用方針	10
3.4 長寿命化修繕計画の実施状況	10
4. 長寿命化修繕計画の目標	11
4.1 予防保全への転換	11
4.2 新技術の活用	11
4.3 集約化・撤去	11
5. 個別構造物の計画一覧表	12

1. 天童市の市政情報

【地勢】

山形県のほぼ中央部に位置し、南は立谷川を境に山形市、西は最上川を境に寒河江市と西村山郡の河北町、東村山郡の中山町、北は乱川を境に東根市と隣接しており、東西が長い菱形をしています。

市域は奥羽山脈を源にする立谷川・乱川等の扇状地で、西部は山形盆地に属する平野部。東部は、奥羽山脈に含まれる山岳地帯になっています。市の南西部を市域に沿って最上川が流れ、中央部を流れる倉津川と、北部を流れる乱川が最上川に合流しています。

市内北部で国道 13 号と 48 号が交わり、山形空港まで車で 10 分という、交通の便に恵まれた位置にあります。



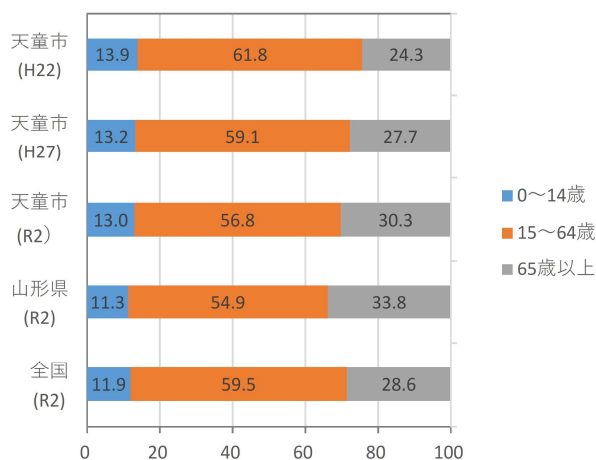
図.天童市位置
(山形県ホームページより引用・加工)

【人口】

天童市の人口は平成 22 年に約 62,200 人でしたが、令和 4 年では 61,500 人に減少しております。

また、65 歳以上の高齢者の人口は、全体の約 3 割であり、山形県全体と比較すると人口に占める割合は低くなっていますが、平成 22 年と比べると高齢化が進んでおります。

年齢別人口構成 (単位：%)



人口推移 (単位：人)

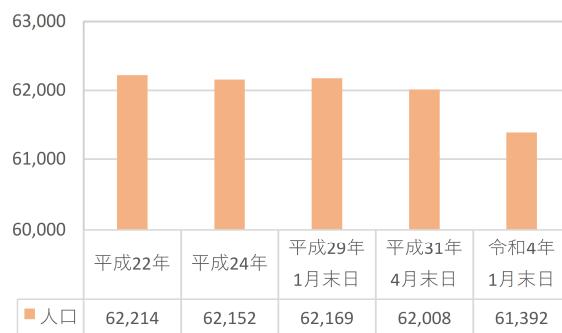


図.天童市人口(天童市ホームページよりデータ引用)

2. 長寿命化修繕計画の背景・目的

(1) 背景

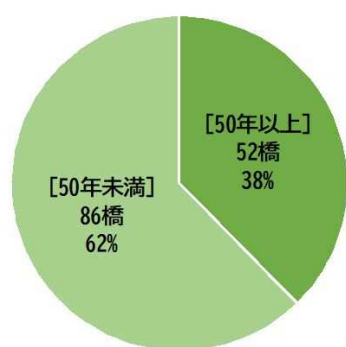
天童市が管理する橋梁 138 橋のうち、橋齢 50 年を超えた橋梁は現在 38% (52 橋) ですが、20 年後には 79% (109 橋) となり、8 割近くの割合となってしまいます。

今後、これらの橋梁に対して、これまでの「対症療法的維持管理」を継続した場合、維持管理コストが非常に高くなり、適切な維持管理が困難になる恐れがあります。

天童市市域には河川や水路が多くあるため、多くの橋梁が架設されています。このため、車に限らず歩行者にとっても日常の生活をおくる上で橋は重要な役割を担っています。

また、近年多発する地震や大雨のような災害時に輸送路や避難路を保つことなど、市民の暮らしにおける安全・安心を確保することが重要な課題となっています。

2022年現在



約 40% 増加

20年後

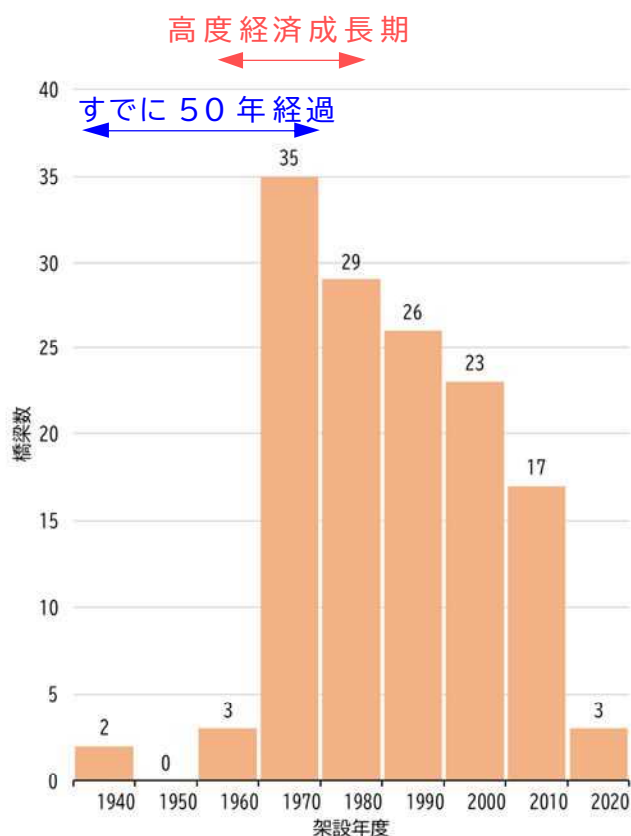
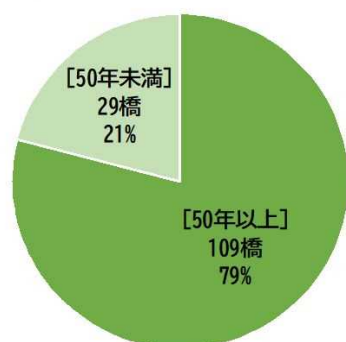


図. 管理橋梁の供用年数

(2)目的

このような背景から、主に以下の3つの項目を主目的として、長寿命化修繕計画を策定し、継続的に見直しを行います。

①長寿命化およびコスト削減

これまでの対症療法的な対応から計画的かつ予防保全的な対応に転換することにより、橋梁の長寿命化を図るとともに、トータルとしての維持管理費用の増大を抑制する。

②予算の平準化

計画的な維持管理を行い、補修工事の早めの実施等により、将来における維持管理費用の集中を抑制する。

③道路ネットワークの安全性・信頼性の確保

橋梁点検や修繕・架け替えを計画的に進め、事故等につながる損傷を早期に発見するとともに、生活や一般交通に支障を及ぼさないよう橋梁を最適な状態に保ち、道路ネットワークの安全性、信頼性を確保する。

(3)計画見直しの概要

天童市の橋梁長寿命化修繕計画は、平成23年度に策定し、平成28年度に改訂されております。今回は2度目の計画改定となります。

令和4年度は、平成28年度の修繕計画を受け、平成30年度～令和3年度の2巡目の点検・診断の結果を基に138橋(移管となった8橋含む)について計画を策定・更新しました。

(ボックスカルバートも道路を構成する一部であり、健全性を把握する必要があるため、長寿命化修繕計画の対象としています。)

また、本計画の見直しでは「道路メンテナンス事業補助制度要綱」の改正に伴い、新技術・新工法の活用や集約化・撤去による短期的なコスト削減効果を算定しております。

3. 長寿命化修繕計画の方針

3.1 老朽化対策における基本方針

(1) 維持管理区分の設定

ライフサイクルコスト（供用後90年間程度のトータルコスト）に配慮し、交差条件や橋梁諸元、構造形式等を踏まえた4つの維持管理区分を設定します。

管理区分	管理方法	目標耐用年数
予防保全型管理 (戦略的管理)	劣化が顕在化する前に機能回復や予防保全措置を行うほか、早期に損傷を発見出来る対策の実施や鉄道や道路に架かる橋梁は、第三者被害予防措置の実施 ・伸縮装置非排水化・高耐久性塗装 ・橋面防水・支承金属溶射・コンクリートのうき等が確認された場合は緊急対応	120年
予防保全型管理	劣化が顕在化する前に機能回復や予防保全措置を実施 ・伸縮装置非排水化・高耐久性塗装・橋面防水・支承金属溶射	90年
対症療法型管理 (対象はボックスカルバート)	橋梁点検結果をもとに進行した損傷に対して対策を実施 橋梁(ボックスカルバート)の供用年数を出来るだけ延伸させる	60年
対症療法型管理 (計画的更新)	橋梁点検により、損傷の状況を確認しながら順次更新の検討を実施 「Ⅲ」損傷のある橋梁は年1回の橋梁パトロールにより進行を確認しながら、更新が事業化されるまで安全確保上最低限の対策を実施	-

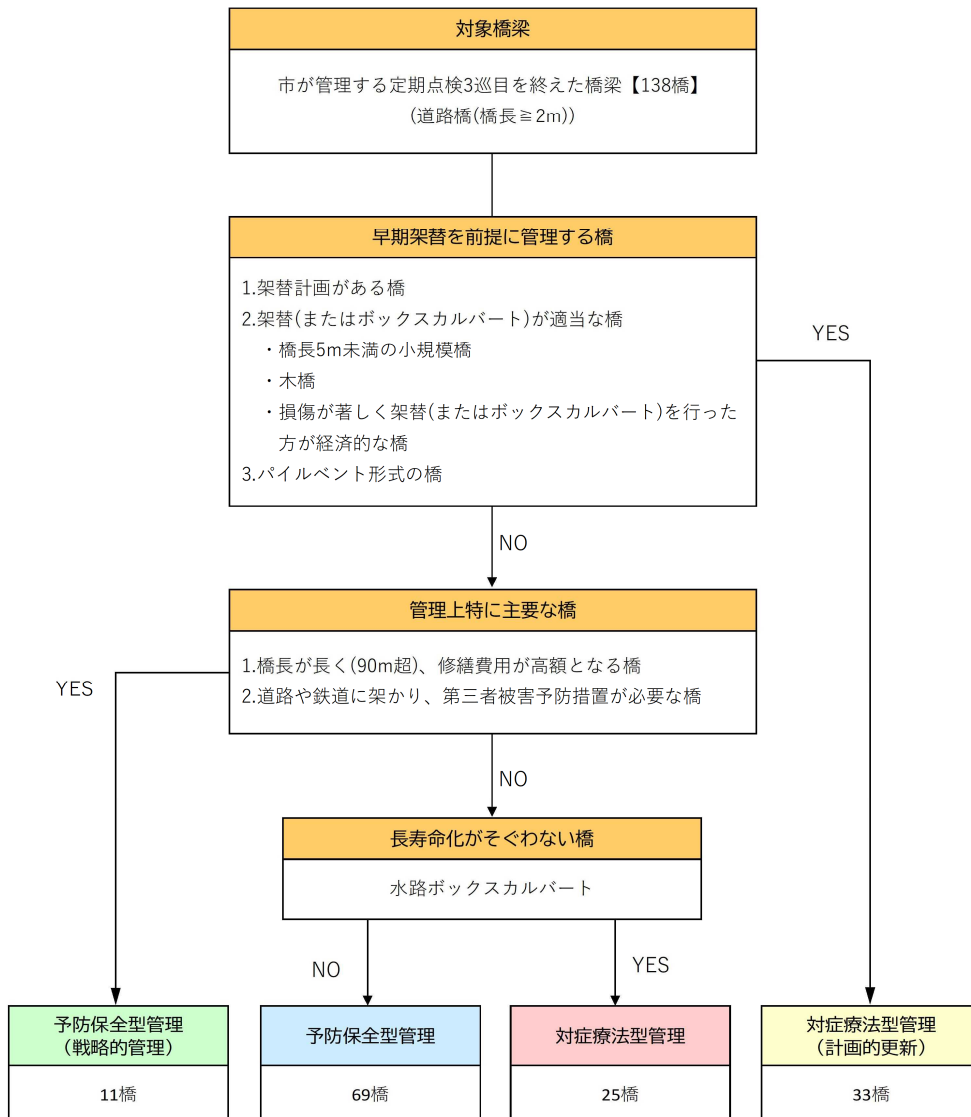


図.天童市維持管理区分フロー

(2)健全度の把握

【橋梁点検】

○定期点検の実施

全管理橋梁を対象に山形県橋梁点検要領(案)に基づき、5年に1回の頻度で実施します。河川や道路に架かる橋梁は橋梁点検車や高所作業車を使用して、近接目視を行います。

新技術であるロボットカメラを用いた点検にも取り組んでおります。

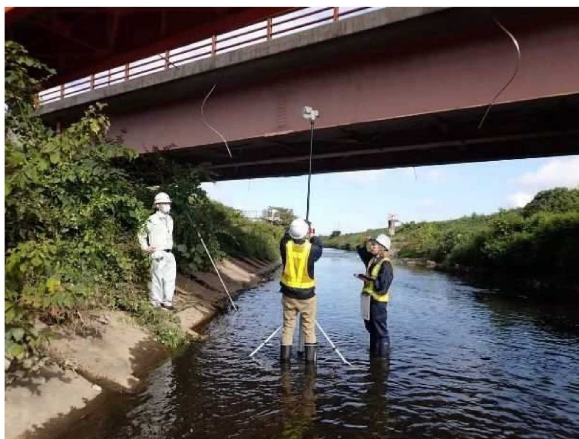


写真.橋梁点検状況

○異常時点検の実施（対象：全管理橋梁）





地震や大雨など災害が発生する恐れがある場合や発生した場合、または、重大な損傷が見つかった場合などに、緊急的に点検を実施します。

○橋梁パトロール（対象：対症療法型（計画的更新）橋梁）

早期に監視や対策を行う必要があっても、ただち（次回点検まで）に事業化出来ない場合は、1年サイクルで損傷の進行性を継続観察し、損傷の進行が早い場合は優先的に事業化します(対策時期・工法については、山形県県土整備部による技術助言を受けます)。

【橋梁診断】

橋梁点検結果をもとに対策の必要性および、対策時期を適切に判断するため、対策区分に従い専門家による橋梁診断を実施します（診断内容は、山形県県土整備部による技術的助言を受けます）。

I：健全	II：対策実施が望ましい	Ⅲa, Ⅲb：対策が必要	IV：緊急的に対策が必要
 <p>※天童市の橋梁:南小畑跨線橋</p>			

(道路橋定期点検要領 H31.2 国土交通省より引用)

対策区分				内容
H26~ H30	R1~ R3	R4~		
I a	I a	I	健全	構造物の機能に支障が生じておらず、措置の必要がない状態
I b	I b			構造物の機能に支障が生じておらず、当面措置の必要はないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずる場合もありうる状態 (R3 年度まで)
II	II	II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	III a	III a	早期措置段階	道路橋としての構造安全性への影響はないが、主要部材の損傷を助長する可能性、又は次回点検までに道路管理瑕疵が問われる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
	III b	III b		構造物の機能（主として道路橋としての構造安全性）に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	IV	IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

【詳細点検、詳細調査】

橋梁診断により詳細点検、詳細調査が必要と診断された橋梁について、専門家による詳細点検や詳細調査を実施します。

(3) 措置

適切な対策方法を選定し、悪化した健全性の回復のために補修・補強を実施しています。



(4) 記録

橋梁維持管理の最適化、長寿命化修繕計画策定の基礎データ作成などのため、点検・診断・措置に関する情報を記録し蓄積します。

橋梁の維持管理に関するデータは、山形県道路橋梁メンテナンス統合データベースシステム(DBMY)で管理します。

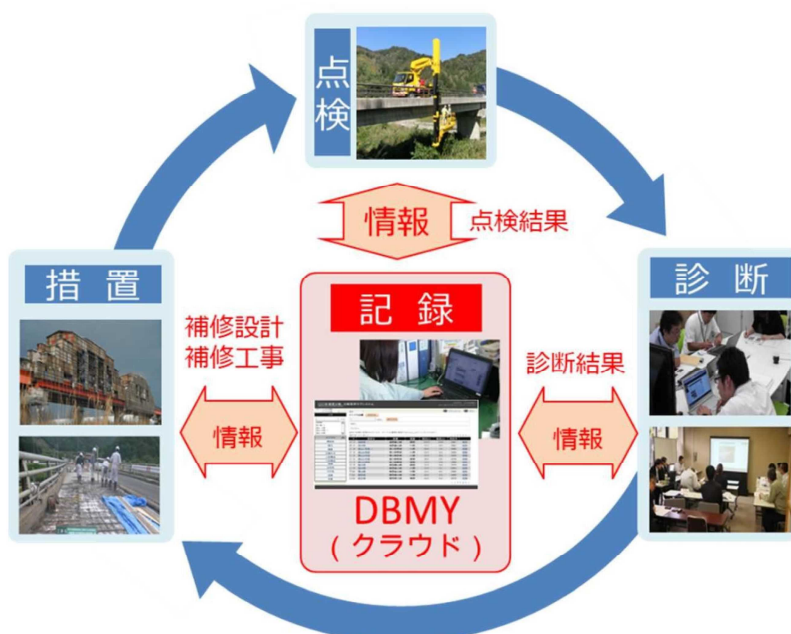


図.DBMY 管理サイクル
(R4.3 山形県長寿命総合マニュアルより引用)

(5) 日常的な維持管理

- 軽微な損傷や機能不全及び漏水に対しては、予防保全的措置として簡易な予防対策を行い、劣化要因を早期に除去します。
- ・ 高圧洗浄による排水桝、排水管の土砂詰まりの解消及び橋座面の堆積土砂の撤去
- ・ 張出し床版先端や橋脚梁部への水切りの設置や伸縮装置からの漏水の導水処理
- ・ 高欄等の軽微な腐食や塗膜傷などのタッチペイント等による再塗装

(6) 技術者(市職員, 施工業者)の育成

- 山形県等が主催する橋梁点検や補修に関する講習会等に参加し、橋梁の劣化損傷特性、点検技術手法、対策工法の選定などの知識や見識を深め、日常管理に役立てます。
- 山形県が主催を計画している補修工事に関する講習会に地元施工業者の積極的な参加を促し、補修工事の品質向上に役立てます。

(7) 橋梁マネジメントサイクル

点検、診断、工事、記録の橋梁マネジメントサイクルを定着化させ、**効率的・効果的な維持管理を実施**します。

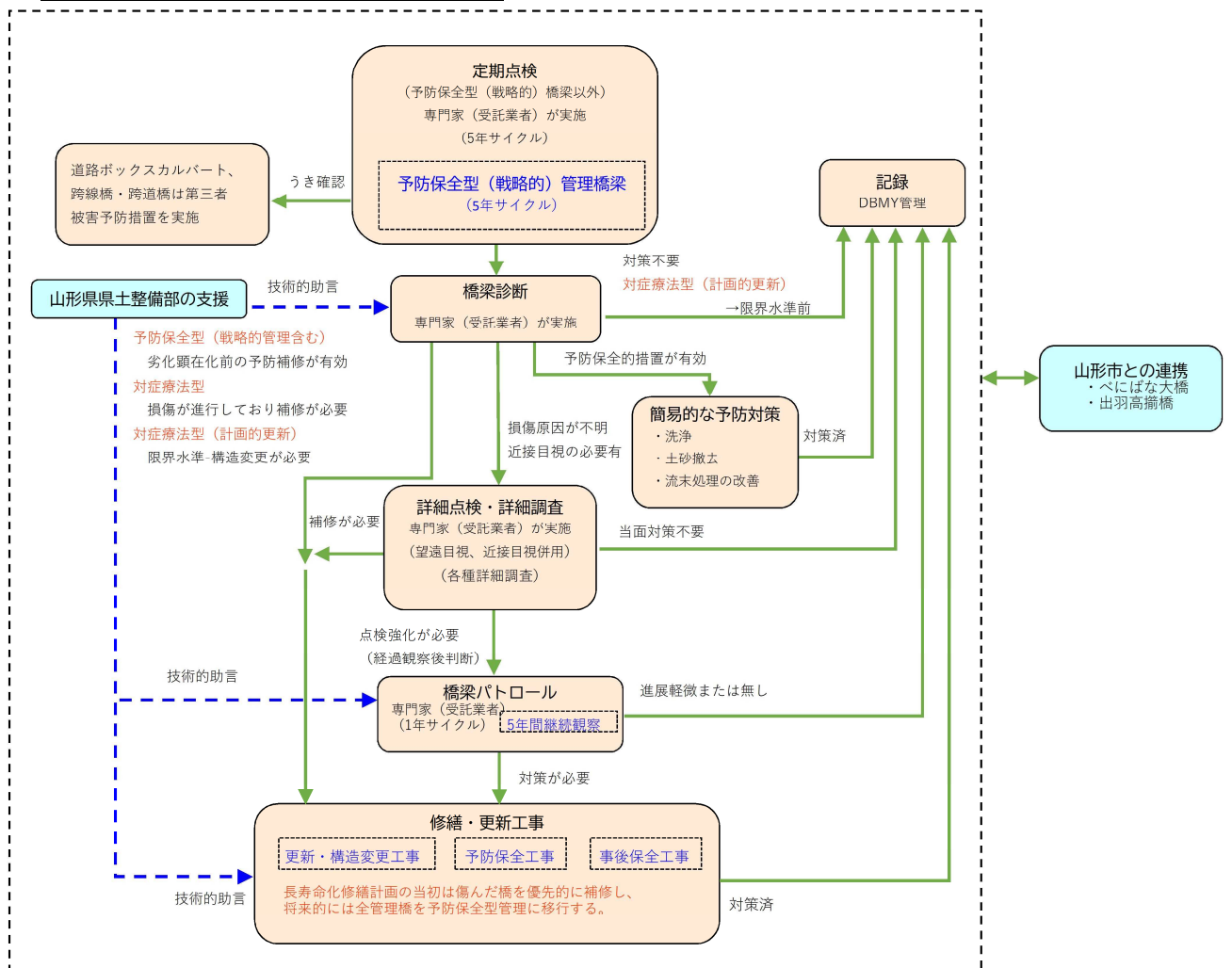
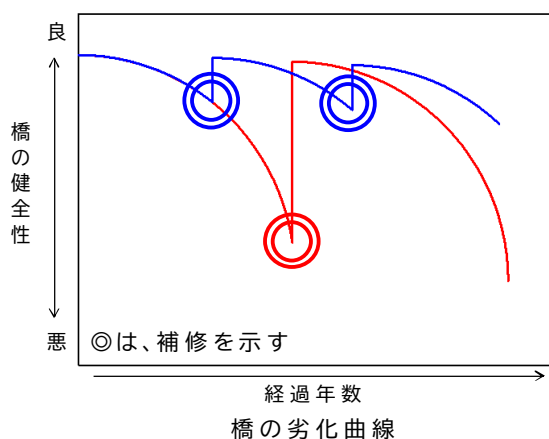


図.天童市橋梁マネジメントサイクル

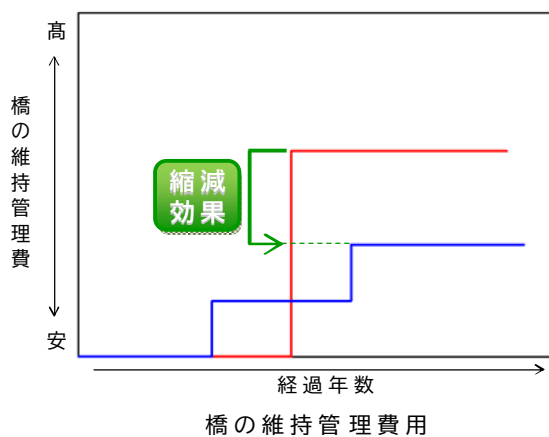
3.2 費用縮減に関する具体的な方針

○ 損傷が深刻化して大規模な修繕を実施する **事後保全** から、定期的に点検を実施して損傷が深刻化する前に修繕を実施する **予防保全への転換** を目指します。



予防保全
健全性が悪くなる前に補修し、
橋を良好な状態に保つ

事後保全
健全性が悪くなってから
補修するため、
利用者への危険性が高まる



事後保全
橋の損傷がひどいため、
一度の補修に費用がかかる

予防保全
橋の損傷がひどくなる前なので、
一度の補修にかかる費用は安い

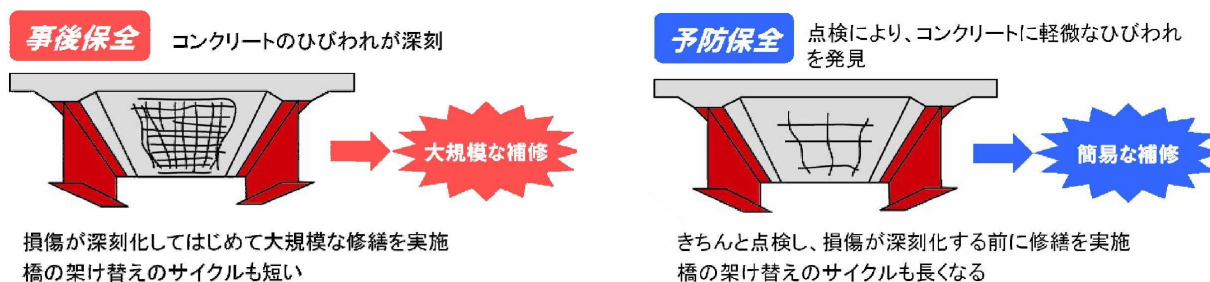


図. 予防保全への転換イメージ

○ 損傷が著しいため補修よりも架替または構造変更を行った方が経済的な橋、また、そうすることにより今後の維持管理費用を低減出来る型式の橋（橋長5m未満の小規模橋梁、パイルベント形式）については、橋梁点検により損傷の状況を確認しながら順次更新の検討を行います。

○ 鉄道や道路に架かる橋梁については、コンクリートのうき等が確認された場合、第三者被害予防措置を実施します。

3.3 新技術の活用方針

- 橋梁補修工事において、工事の省力化やコスト縮減を図ることを目的に鋼橋の塗装塗替工やコンクリート橋の表面保護工等の新技術を導入していきます。
- 交通規制を伴う橋梁点検車を使用していた橋梁に対して、点検の効率化や点検費用のコスト縮減を図ることを目的にドローン等を導入していきます。

3.4 長寿命化修繕計画の実施状況

(1) 前回計画の達成度

平成 28 年度の計画では、当時の計画対象橋梁 130 橋について、早期に補修が必要な橋を 17 橋抽出しておりました。

これを受け、令和 4 年度までに 5 橋がすでに補修工事を完了しており、残りの橋梁についても対策事業を進捗中（順次設計を実施しており、設計が完了したものから工事を行う予定）です。また点検診断業務でⅢ判定と診断された橋梁は令和 3 年度予算で補修工事が完了しています。

(2) 対象橋梁の対策区分

平成 26 年度～平成 28 年度の 1 巡目と平成 30 年度～令和 3 年度の 2 巡目の点検・診断の結果を以下に示します。

早期の対策が必要な橋梁が 7 橋から 17 橋に増加しております。要因として漏水が生じていることにより損傷が進展していることを確認しました。伸縮装置の非排水化や床版防水工の設置などの処置を行うことで対策が必要な状態を予防する対策を実施していきます。

損傷を受けた部材に対しては重要性、管理区分を考慮し、優先度の高い橋梁から順次、対策事業を進めていきます。

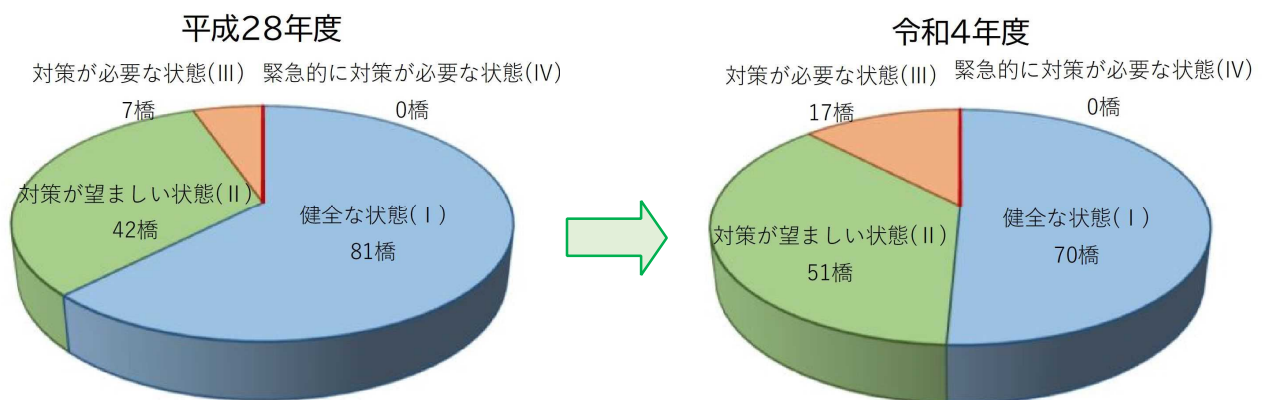


図.対象橋梁の対策区分

4. 長寿命化修繕計画の目標

4.1 予防保全への転換

令和4年度の橋梁点検・診断に基づく試算を行った結果、橋梁長寿命化修繕計画による「計画的な対策（予防保全型管理）」を実施した場合、従来の「傷んでから治す管理（対症療法型管理）」を継続した場合と比較して、今後50年間で約60%のコスト縮減効果が見込まれます。

（今回の試算では、劣化予測を取り入れております。）

シナリオごとの累計事業費用の比較

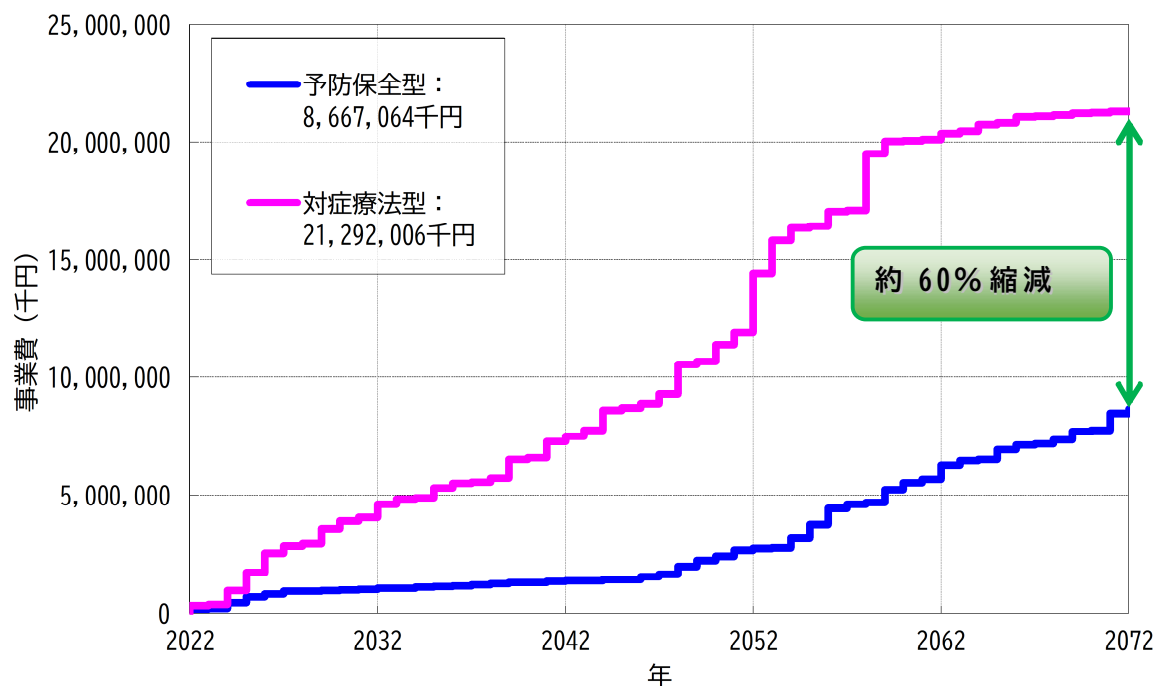


図. 将来の事業予測

4.2 新技術の活用

【橋梁補修】

令和9年度までに補修工事を行う橋梁17橋について、塗装塗替工と表面保護工に新技術を導入していきます。試算の結果、塗装塗替工で約830万円、表面保護工で約2600万円コスト縮減可能となります。

【橋梁点検】

橋梁点検車や高所作業車を使用し、交通規制が必要であった橋梁19橋について、ドローンやロボットカメラを活用した場合、令和9年度までの橋梁点検費用を約900万円縮減可能となります。

4.3 集約化・撤去

令和9年度までに2橋の撤去を目指すことで、試算の結果、今後の維持管理費を約2300万円縮減可能となります。

5. 個別構造物の計画一覧表

凡例：○橋梁点検 △設計 ▽積算 ●工事 ◎山形市交互点検

DBMY 管理番号	橋梁名	道路 区分	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	最新 対策 区分	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	対策内容	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14		
001	貫津橋	その他	下貫津山崎	10.9	1930	93	R4	II					○			△	●		更新	
002	山神橋	その他	若松観音	4.7	2006	17	R1	I a		○					○					
003	太子橋	1級	上貫津	10.4	2006	17	R4	I					○					○		
004	原崎橋	その他	原崎大槻	45.5	2014	9	R1	I a		○					○					
005	倉津川橋歩道橋	その他	蔵増中央	40.3	1982	41	R4	III b	△	▽	●						△	○●	主部材:塗装塗替え等	
006	大清水橋	1級	乱川矢野目	30.7	1956	67	R1	II		○					○		△	●	更新	H30補修済
007	窪野目橋	2級	蔵増窪野目	42.0	1964	59	R4	I					○					○		H29補修済
008	正法寺川橋	その他	下萩野戸1号	25.3	1964	59	R4	II					○	△	●			○	更新	
009	倉津川橋	1級	小矢野目小関	21.9	1965	58	R4	III a	●				○					○	高欄取替え等	
010	倉津川橋	その他	蔵増中央	39.4	1965	58	R4	III b		△	●		○					○	伸縮装置取替え等	
011	荒井原橋	1級	北原	17.7	1966	57	R4	II					○					○		
012	坊小路橋	2級	高木蔵増	34.3	1966	57	R4	I					○					○		R3補修済
013	旭橋	2級	大童駅前久野本	10.9	1966	57	R4	II					○					○		
014	一ツ橋	その他	東本町2号	10.9	1966	57	R4	III a		△	●		○					○	高欄取替え等	
015	翁橋	その他	天童蔵増	4.3	1967	56	R1	II		○					○					
016	金将橋	2級	愛宕沼天童原	10.9	1969	54	R4	II					○					○		
017	桂馬橋	その他	老野森東28号	10.9	1969	54	R4	II					○					○		
018	飛車橋	その他	老野森東31号	10.9	1969	54	R4	III b		△	●		○					○	主部材:断面修復等	
019	龍王橋	その他	老野森東32号	10.9	1969	54	R4	II					○					○		
020	成生橋	2級	乱川成生	30.0	1970	53	R4	III b			△	●	○					○	主部材:全面塗装等	
021	野際橋	2級	舟着浦ノ原	16.5	1971	52	R4	III a			△	●	○					○	主部材:断面修復等	
022	五輪橋	1級	乱川矢野目	25.6	1972	51	R4	II					○					○		
023	樽川橋	1級	新田矢野目	3.4	1973	50	R1	II		○					△	○●			床版:断面修復等	
024	銀将橋	その他	東本町10号	11.0	1972	51	H30	II	○					○						
025	渡戸橋	その他	山口沢	22.0	1973	50	R4	II					○					○		
026	明神橋	2級	山元道満	56.1	1975	48	R4	I					○					○		R3補修済
027	下田橋	その他	老野森東6号	10.7	1975	48	R4	II					○					○		
028	地藏橋	その他	蔵増東廻り	5.5	1976	47	R1	II		○					○	△	●		床版:断面修復等	
029	十二の木橋	その他	檜ノ木1号	8.4	1978	45	R4	I					○					○		
030	歩橋	その他	歩橋	13.0	1978	45	R4	I					○					○		
031	北原橋	1級	北原	97.4	1979	44	R2	III	△	●	○					○			主部材:断面修復等	
032	更生橋	その他	蔵増窪野目西廻り	35.7	1979	44	R4	II					○					○		H29補修済
033	中道橋	その他	檜ノ木3号	10.0	1979	44	R4	II					○					○		
034	日光橋	2級	久野本乱川	68.2	1981	42	R4	II					○		△	●		○	床版:断面修復等	
035	東善寺橋	その他	東善寺	8.6	1982	41	H30	I b	○					○						
036	長沼橋	その他	長沼	14.5	1983	40	H30	I b	○				△	○●					床版:断面修復等	
037	新西橋	その他	堀端新町	8.9	1983	40	H30	I b	○					○						
038	二子沢橋	1級	若松山口	37.9	1984	39	H30	II	○					○△	●				床版:断面修復等	
039	南中橋	その他	蔵増南中	8.8	1985	38	H30	I a	○					○						
040	稲荷橋	その他	小畑老野森	21.6	1986	37	H30	II	○				△	○●					主部材:塗装塗替え等	
041	中石田橋	その他	笹原	4.9	1986	37	R1	I a		○				△	●	○			床版:断面修復等	
042	仲押切橋	その他	高木向原	53.4	1987	36	H30	I b	○					○						
043	妙見橋	2級	原崎本郷	46.5	1988	35	H30	II	○					○						
044	小畑橋	1級	矢野目久野本	21.7	1988	35	H30	I b	○					○						
045	蔵増橋	その他	蔵増中央	9.5	1990	33	H30	I b	○					○						
046	みどり橋	その他	駅西1号	21.7	1990	33	H30	I b	○					○						
047	もみじ橋	その他	交り江7号	26.6	1990	33	H30	II	○					○						
048	谷地中橋	1級	谷地中東根	110.6	1992	31	R2	II			○					○				R4補修済
049	前田橋	その他	蔵増小西通り	9.5	1966	57	R1	I a		○			△	●	○				床版:橋面防水工等	
050	新日光橋	その他	北久野本24号	69.0	1993	30	H30	II	○					○	△	●			床版:橋面防水等	
051	南小畑こ線橋	1級	山形矢野目	251.0	1998	25	R1	II		○					○					R2補修済
052	瑞穂橋	その他	三中生1号	24.2	1999	24	H30	I b	○					○						
053	湯上橋	その他	津山小学校通り	13.3	2004	19	H30	I a	○					○						

凡例：○橋梁点検 △設計 ▽積算 ●工事 ◎山形市交互点検

DBMY 管理番号	橋梁名	道路 区分	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	最新 対策 区分	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	対策内容	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14		
054	No.127橋	その他	中央道東2号	3.5	2004	19	R1	I a		○					○					
055	No.128橋	その他	中央道西1号	2.5	2005	18	R1	I a		○					○					
056	藤田橋	その他	藤田南前田	7.3	2006	17	R4	I					○					○		
057	No.024橋	1級	山形矢野目	3.5	1996	27	R1	I a		○					○					
058	No.025橋	1級	小矢野目小関	4.7	1965	58	R4	I					○					○		
059	No.027橋	1級	新田矢野目	3.4	1983	40	R1	I a		○					○					
060	No.028橋	1級	乱川矢野目	3.5	1965	58	R1	I a		○					○					
061	No.031橋	1級	矢野目高橋	2.2	1982	41	R1	II		○					○					
062	No.032橋	1級	矢野目高橋	2.3	2003	20	R1	I a		○					○					
063	新貫津橋	1級	上貫津	11.3	1970	53	H30	II	○					○						
064	No.038橋	1級	長岡金谷	3.5	1968	55	R1	I a		○					○					
065	八幡橋	2級	窪野目蔵増	2.3	1992	31	R1	I a		○					○					
066	No.042橋	2級	小矢野目高橋	4.4	1967	56	R1	I a		○					○					
067	No.043橋	2級	舟着浦ノ原	2.4	1980	43	R1	II	●	○					○				床版:断面修復等	
068	No.044橋	その他	薬師原長岡	4.3	1976	47	R1	III		○					○					R4補修済
069	No.045橋	その他	増川	2.4	1970	53	R1	II		○					○					
070	仲田橋	その他	天童蔵増	3.4	1966	57	R1	I a		○					○					
071	関上橋	その他	老野森東16号	14.3	1984	39	R1	III		○					○					R4補修済
072	No.057橋	その他	小関西	2.9	1965	58	R1	I a		○					○					
073	No.058橋	その他	三中成生3号	3.0	1965	58	R1	II		○					○					
074	No.059橋	その他	高木成生	2.5	1965	58	R1	III		○					○	△	●	更新		R1補修済
075	No.062橋	その他	矢野目北	4.5	1966	57	R1	III		○					○					R1補修済
076	No.063橋	その他	小矢野目北	5.0	1966	57	R1	III		○					○					R4補修済
077	No.064橋	その他	矢野目小矢野目	4.6	2009	14	R1	I a		○					○					
078	No.065橋	その他	矢野目南廻り	4.5	1967	56	R1	III		○					○					R4補修済
079	No.072橋	その他	蔵増南	4.7	1976	47	R1	II		○			△	●	○				床版:断面修復等	
080	No.073橋	その他	元町	4.8	1984	39	R1	II		○					○△	●			床版:断面修復等	
081	No.074橋	その他	蔵増南廻り	3.4	1984	39	R1	II		○					○	△	●		床版:断面修復等	
082	No.075橋	その他	蔵増南廻り	5.0	1985	38	R1	II		○			△	●	○				床版:断面修復等	
083	No.076橋	その他	寺元3号	4.2	1960	63	R1	II		○					○					
084	No.077橋	その他	寺津東廻り	4.1	1960	63	R1	II		○					○					
085	上ノ台橋	その他	藤内新田砂河原	12.5	1983	40	R1	I b		○					○					
086	山元南橋	その他	山元若松	7.1	1975	48	R2	I a			○				△	○●			床版:断面修復等	
087	古瀬川橋	その他	藤田	8.9	1984	39	R1	I a		○					○					
088	志田橋	その他	関ノ上1号	4.4	1970	53	R2	I a			○					○				
089	小関橋	その他	下貫津上貫津	12.6	1958	65	R1	II		○					○					
090	No.087橋	その他	梨ノ木前下浦	2.3	1972	51	R2	I a			○					○				
091	No.088橋	その他	梨ノ木前下浦	3.0	1972	51	R2	I a			○					○				R1補修済
092	微銭橋	その他	荒井原	13.5	1979	44	R1	II		○					○					
093	笹原橋	その他	笹原	8.7	1964	59	R4	II					○					○		
094	貝吹堂橋	その他	谷地中貝吹堂	2.6	1982	41	R2	I a			○					○				
095	No.093橋	その他	十日町堀端	2.9	1970	53	R2	II			○					○				
096	No.094橋	その他	堀端十日町	2.4	1960	63	R2	II			○					○				
097	No.096橋	その他	高橋駅	2.0	1960	63	R2	I a			○					○				
098	No.098橋	その他	長岡東1号	5.3	1976	47	R2	I a			○					○				
099	No.101橋	その他	小関中	3.0	1965	58	R2	II			○			△	●	○			更新	
100	No.102橋	その他	東善寺	6.9	1971	52	R2	II			○					○				
101	No.107橋	その他	蔵増今町	3.4	1964	59	R2	I a			○					○				R1補修済
102	No.108橋	その他	窪野目芳賀	4.5	1968	55	R2	II			○					○				
103	寄際橋	その他	立宿4号	7.5	1967	56	R2	III b	●		○					○			主部材:断面修復等	
104	No.123橋	その他	南浦2号	4.5	1959	64	R2	II			○					○				
105	No.126橋	その他	中央道西2号	3.5	1964	59	R2	II			○					○				
106	中橋	その他	関ノ上4号	4.6	2008	15	R2	I a			○					○				

凡例：○橋梁点検 △設計 ▽積算 ●工事 ◎山形市交互点検

DBMY 管理番号	橋梁名	道路 区分	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	最新 対策 区分	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	対策内容	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14		
107	No.131橋	その他	樋之口2号	2.3	2003	20	R2	I a			○					○				
108	No.132橋	2級	灰塚街道	2.4	2003	20	R2	I a			○					○				
109	No.133橋	その他	灰塚街道2号	2.7	2003	20	R2	I a			○					○				
110	No.134橋	その他	清池灰塚	2.7	2003	20	R2	I a			○					○				
111	交差18 (駅南跨道橋東側)	2級	駅南	17.2	1994	29	R2	II	●		○					○			床版:断面修復等	
112	交差20 (駅南跨道橋西側)	2級	駅南	17.2	1994	29	R3	I a				○					○			
113	NO.145橋	その他	若松1号	8.0	2006	17	R3	I a				○				△	○●		床版:断面修復等	
114	NO.146橋	その他	南前田	6.9	1974	49	R3	I a				○					○			
115	桃源橋	その他	寺津蔵増	12.9	1998	25	R3	I a				○					○			
116	毘沙門橋	その他	下貫津立宿	5.0	1930	93	R3	II				○					○			
117	山元橋	その他	下貫津立宿	8.4	1981	42	R3	I b				○					○			
118	交差41	その他	貫津萩野戸	4.9	1991	32	R3	I a	●			○					○		床版:断面修復等	
119	交差42	その他	貫津萩野戸	8.2	1991	32	R3	I a	●			○					○		床版:断面修復等	
120	交差43	その他	二子沢上山口	4.9	1991	32	R3	I a				○	△	●			○		床版:断面修復等	
121	若松橋	その他	寄的若松	9.2	2002	21	R3	II				○					○			
122	出葉川橋	その他	貫津萩野戸	8.5	1991	32	R3	I a				○					○			
123	鶺鴒川橋	その他	貫津萩野戸	8.5	1991	32	R3	I a				○					○			
124	蜂谷川橋	その他	貫津萩野戸	10.5	1991	32	R3	I b				○					○			
125	石倉橋	その他	貫津萩野戸	28.5	1992	31	R3	III	△	●		○					○		橋台:断面修復等	
126	NO.140橋	その他	高滝不動	3.5	1980	43	R3	III	△	●		○					○		更新	
127	NO.141橋	その他	高滝不動	3.9	2009	14	R3	I a				○					○			
128	上北橋	その他	上山口谷地中	8.2	2002	21	R3	I a				○					○			
129	羽黒橋	その他	上山口谷地中	50.0	1996	27	R3	II				○					○			
130	蟹川橋	その他	上山口谷地中	11.9	1994	29	R3	I a				○					○			
131	欠番-1	その他	蔵増高野辺	2.3	1991	32	R2	I a			○					○				
132	新蔵増橋 (車道)	その他	蔵増小北通	36.7	1972	51	R3	I a				○				△	○●		主部材:塗装塗替え等	
133	新蔵増橋 (歩道)	その他	蔵増小北通	36.6	1988	35	R3	I a				○				△	○●		床版:断面修復等	
134	樽川橋	その他	蔵増小西通り	12.0	1984	39	R1	I a		○					○					
135	古川橋	その他	長沼立埋	8.6	1976	47	R1	I a		○					○					
136	交差 (高擲橋)	1級	矢野目高擲	14.7	2019	4	R3	I a				○		△	●		○		床版:断面修復等	
137	出羽高擲橋	1級	矢野目高擲	123.3	2017	6	R1	I a		◎					◎					
138	べにばな大橋	その他	県警察学校西通り	155.9	1992	31	R1	II	◎		△	▽	●	◎					主部材:断面修復等	
事業費合計 (千万円)									7	16	28	6	8	4	8	6	8	7		

平成 24 年 3 月 策定

平成 28 年 3 月 改定

令和 5 年 3 月 改定

天童市橋梁長寿命化修繕計画

編集・発行 天童市 建設部 建設課

〒994-8510 TEL：023-654-1111

山形県天童市老野森一丁目1番1号